

水配管の設計講座

受講料: 24,200円(10%税込)

2日間 14時間 9:00~17:00

学科14.0時間

【対象職種】 技術・工事
【受講対象】 空調システム基礎を修了された方



開催日は研修部ホームページをご覧ください。



【到達目標】

空調負荷に基づく水量の計算と配管サイズ・ポンプの選定手法を修得できます。

担当講師からのメッセージ

セントラル空調方式の設計には水配管の知識が必要です。特に 昨今の省エネ対策に”大温度差空調”が採用されています。配管・ポンプの選定と共に新しい空調方式の知識も修得できます。

講習スケジュール (■は演習)

1日目	2日目
セントラル空調システム概要 ・セントラル空調の構成	ドレン配管の選定 ・ドレン配管の留意点、 ・ドレン配管サイズ、勾配
配管方式 ・還水方法による方式 ・配管本数による方式 ・流量制御による方法	冷温水配管の保温 ・保温材の役割 ・保温材の種類
冷温水配管の選定 ・配管サイズの選定	配管周辺器具の知識 ・水配管材料の種類 ・弁の種類と用途
冷温水配管の選定 ・水量の決め方 ・装置内保有水量の確保 ・膨張タンクの必要性	冷温水配管の設計演習 ・配管設計の実務演習
ポンプの種類と選定 ・ポンプの種類 ・ポンプ揚程の計算	
	修了テスト

研修内容

- セントラル空調の概要
- 水配管の設計手法
- 水配管周りの周辺機材の特徴の理解
- ポンプの選定要領

